

科目	ペットアロママッサージⅠⅡ		
担当講師	前田しのぶ		
実務経験有	アロマコーディネーター アロマクラブ代表、アロマ外来に従事、専門学校講師		
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護、動物管理学科 1年次後期 2年前期	講義	必修	30
授業目標 運動不足、ストレスを蓄積し動きの悪くなった動物をリラックスさせるマッサージ法について学ぶ。この中には精油を用いるアロマセラピーも含む。			
授業概要 実際にアロマオイルをブレンドし、モデル犬で効果を体験する。			
成績評価の方法 評価の基準は実習レポート、筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
教材 講師資料、アロマオイルセット			
授業計画 毎週火曜日 4限目 15:00～16:30			
回	授業内容		
1	ホリスティックについて 人と動物へのホリスティック、自己紹介		
2	アロマセラピー2-1 精油の扱い方を知る、体験		
3	クラフト作成 精油3種の学習、バスソルト、ボディソープ		
4	精油の生い立ち2 精油5種		
5	オイルトリートメント キャリアオイルの数々、ペットに適したオイルの使い方		
6	ハンドトリートメント3 学生同士のトリートメント、ペットへの生かし方		
7	精油ブレンド4 ブレンドファクターの練習、精油5種		
8	人間の脳と嗅覚5 犬にアロマが良い理由、香りのキャチ法		
9	スキンケア(2)6 オイルトリートメント実践、ローション、フェイストリートメント作成		
10	香りの歴史7 歴史を学ぶ、精油5種		
11	精油の安全性8 ハンガリーウォーター、マウスウォッシュ作成		
12	精油の作成9 アロマに役立つ解剖、生理学、ヘアパック作成		
13	オイルトリートメント(犬) 犬のマッサージ方法、人との比較		
14	2-1～10のおさらい 後期テストに向けて		

科目		ペットアロママッサージⅠⅡ			
担当講師 前田しのぶ					
実務経験有 アロマコーディネーター アロマクラブ代表、アロマ外来に従事、専門学校講師					
開講年次	授業形態	選択/必修		授業時間	
動物看護、動物管理学科 1年次後期 2年前期	講義	必修		30	
授業目標 運動不足、ストレスを蓄積し動きの悪くなった動物をリラックスさせるマッサージ法について学ぶ。この中には精油を用いるアロマセラピーも含む。					
授業概要 実際にアロマオイルをブレンドし、モデル犬で効果を体験する。					
成績評価の方法 評価の基準は実習レポート、筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。					
教 材 講師資料、アロマオイルセット					
授業計画 毎週火曜日 4限目 15:00～16:30					
回	授業内容				
1	ペットと人のホリスティック		ホリスティックについての学習		
2	ペットマッサージ1		東洋医学的、健康保持		
3	〃	2	リンパマッサージを学ぶ		
4	〃	3	リンパマッサージレクチャー（発表）		
5	〃	4	犬のツボセラピー		
6	〃	5	〃		
7	〃	6	犬のシャンプーマッサージ実践		
8	ハーブセラピー		チンギ、煎液、オイル作成		
9	〃				
10	〃				
11	メディカルドッグアロマケア1		}		
12	〃	2			精油を使用したメディカルドッグアロマケア実践
13	〃	3			
14	前期テストに向けて				